

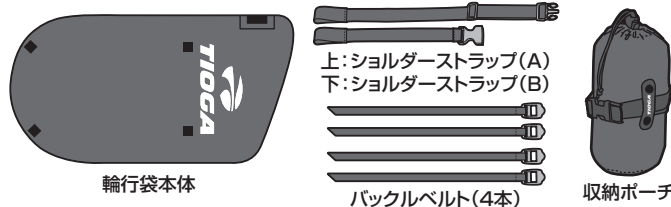
TIOGA

29er COCOON

BICYCLE CARRYING BAG

取扱説明書

商品内容



輪行時の注意点

29er コクーンに自転車全体を収納する際は、前輪を取り外し、サドルの位置を下げた状態で、地面からサドルの天井までの高さ(下図参照)を目安に、下記のいずれかの方法で収納してください。

※取り付けているパーツによっては、高さが750mm以内であっても

サドルを取り外してから収納しなければならない場合があります。

※交通各社の規定が「高さ750mm以内に収める」という意味ではありません。

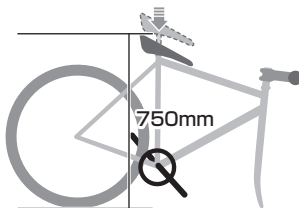
高さが750mm以内に収まる場合

サドルを取り外さず、自転車を輪行袋に収納することができます。

高さが750mmを超える場合

サドルを取り外し、自転車を輪行袋に収納してください。

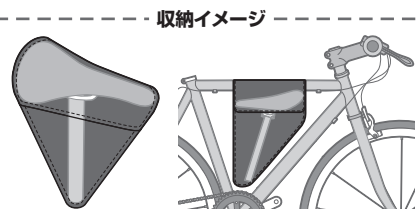
※取り外したサドルを保護せずに輪行袋に収納した場合、フレームなどを傷付ける可能性がありますので、ご注意ください。



サドルケースを使用した収納

TIOGA サドルケース-コクーン用-(YBA01800)

別売のサドルケースを使用し、取り外したサドルを図のように保護することができます。また、サドルケースを輪行袋に収納する際は、図のようにトップチューブにサドルケースを取り付けることができます。

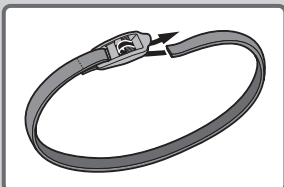


輪行をおこなう際は、交通各社(鉄道、航空機など)の規定をお確かめのうえ、自転車の大きさを規定内に収めた状態で収納し、運用方法を守って安全な輪行を心がけてください。

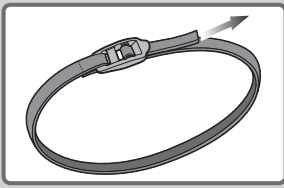
固定する

バックルベルトの取付

ベルトの先端をバックルに通します。

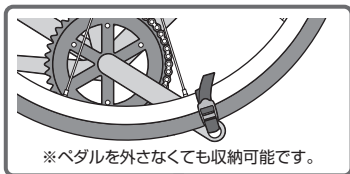


通したベルトの先端を矢印の方向に引っ張り、ループを締めます。



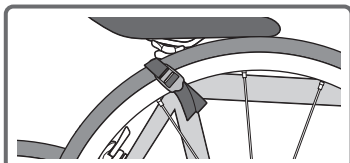
① 前輪 + 右クランク

前輪を外し、右クランクを下図の位置に合わせて、バックルベルトで固定します。



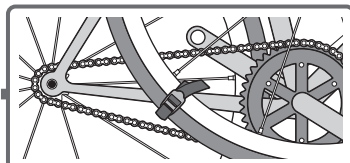
② 前輪 + フレーム or シートポスト

前輪とフレームもしくはシートポストをバックルベルトで固定します。



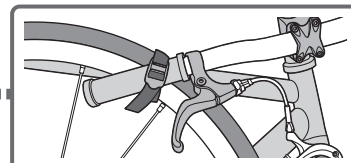
③ 前輪 + チェーンステアー

前輪を、チェーンリンク側チェーンステアーにバックルベルトで固定します。



④ 前輪 + ハンドル + トップチューブ

ハンドルを右に90°きり、前輪とハンドルとトップチューブをバックルベルトで固定します。

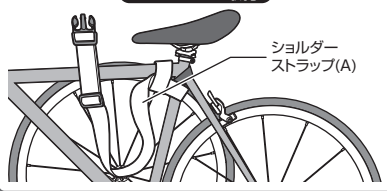


収納する

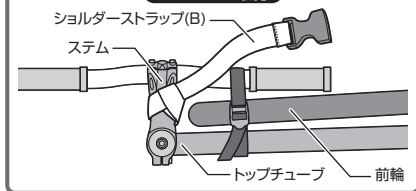
① ショルダーストラップを取り付ける。

下図のようにショルダーストラップ(A)をフレームに取り付け、ショルダーストラップ(B)をステムに取り付けます。

フレームへの取付

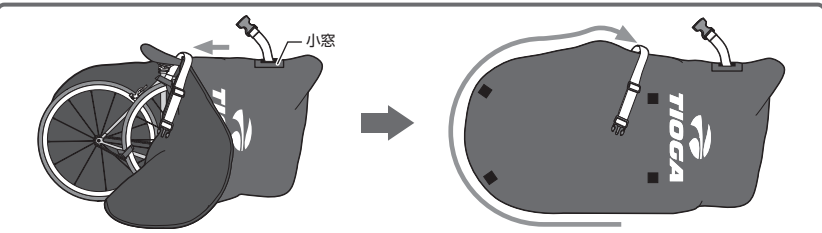


ステムへの取付



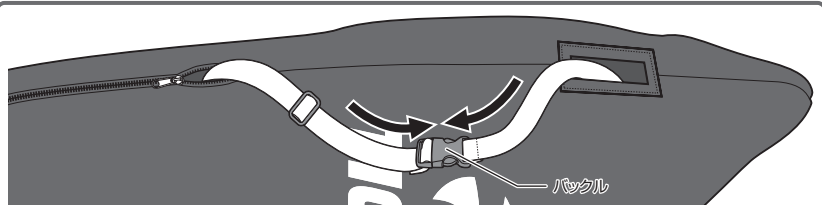
② 自転車を輪行袋に入れる。

ファスナーをいっぱいまで開き、ハンドル側から輪行袋の奥まで入れます。ショルダーストラップ(B)を輪行袋上部の小窓からバッグ外側に出し、シートポストに向かって両側からファスナーを閉じます。ファスナーを閉じる際に、ショルダーストラップ(A)も外側に出してください。



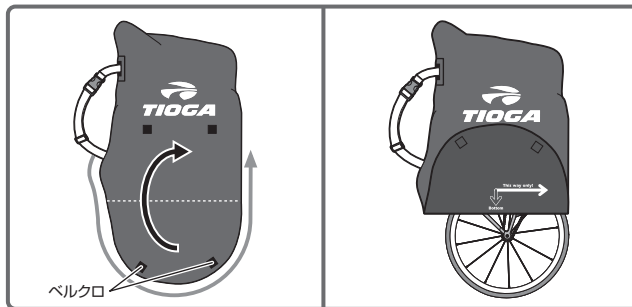
③ バックルを接続する。

ショルダーストラップ(A)とショルダーストラップ(B)のバックルを接続します。



転がす

後輪部分のファスナーを開き、輪行袋を下図のように外側に折り返して、ベルクロを貼り合わせます。



ハンドルとサドルを手で支えながら前方に転がしてください。
※クランクが固定されているため、後方には転がせません。

交通各社の禁止区域では、自転車を転がさず、収納した状態で担いで運搬してください。



担ぐ

ショルダーストラップの長さを調節し、肩に掛けて輪行袋を担いでください。

